

■がんばれ受験生！ ～夢や目標の実現に向けて～

8月3日から6日までの4日間、中学3年生を対象にした「学力向上プロジェクト 大崎町学力アップセミナー」を大崎中学校にて開催しました。

50名の参加者が3つのコースに分かれ、一人一人が目標達成のため熱心に課題に取り組みました。

セミナーを受講した生徒からは「今まで分からなかったり、苦手だったところをしっかりと復習・理解できた」「たくさんの先生方がいらっしやっただので、分からないところを質問しやすかった」という声が聞かれました。



■新教育委員の紹介



本町の新しい教育委員に小野まゆみさん（上三文字）が選任されました。

小野さんからは「未来の大崎町を担ってくれる子供達のために、また、教育の質が高まるよう協力して参ります」と意気込みを話していただきました。

僕の夢 私の夢 『将来の夢』

No.47 大崎小学校 6年 いるべ ゆい 入部 唯

「保育士って大変ですか。」

ある日の学校帰りに、久しぶりに会った保育園の先生に尋ねると、

「大変だけど、子供たちと一緒にいると、とても楽しいよ。」

と、笑顔で話してくださった。その話を聞いて、小さい子供と遊んだり、子供の世話をしたりすることが好きな私は、改めて保育士になりたいと思った。

毎年、大崎小では1学期始めに6年生が1年生のために朝の準備や給食のお世話をしている。私は大崎小の最上級生として、1年生のお世話係に一生けんめい取り組んだ。

初めて会う1年生に、どのようなお世話をしたらいいのか分からず緊張したけれど、朝の準備や給食のお世話を通して、私の名前を覚えてくれたり、笑顔でお礼を言ってくれたりしたのが、とてもうれしかった。その時、私はやっぱり小さい子供が好きなのだとは強く感じた。

保育士の仕事を調べると、1日の生活のうち、お世話はもちろん、子供たちの生命の安全を守ったり、遊びを通してルールを教えたりするなど、とても大変なのだということが分かった。でも、いつも大好きなかわいい子供たちのそばにいられることは、とても幸せなことだと思う。

私は、これからも保育士という夢に向かって、学校や家庭での学習に全力で取り組みたい。そして、小さい子供に関わりながら、色々なことを教えてあげられる6年生でいたいと思う。

